

伊勢神社 秋季大祭余興

上西だより

～上西校区集落支援員だより～

西之表市地域支援課
上西集落支援員
馬場 信一 編集
連絡先090-9579-3953
上西校区長責任発行

伊勢神社 ～四年ぶりに青空の下でにぎわいました。～

秋季大祭余興の部

ほとんどの神社の境内には、土俵があります。これは相撲が農耕儀礼として発展したからだそうです。これを神事相撲といい、平安時代以降、その年の五穀豊穡を占う行事として執り行われました。相撲をとり塩をまくことも四股を踏むことも、土俵の地霊を鎮め、邪気を祓い清めるという神事にちなむからだそうです。



相撲

取組前の記念写真

相撲は神事と関りが深いことから、土俵の中には勝栗(かちくり)・昆布・洗米・スルメ・塩・榎(かや)が埋められています。



「ヒョーショージョー」……古い(ー;)



圧倒的強さの池之久保



二位は横山



池之久保青壮年「マツケンサンバ」



きぼう館のみなさん「にじいろ」



花里崎のみなさん「SA・TU・MA・A・GE」



高石平さん(父)の歌「昂」で心さん(娘)の舞踊



長野千明さんの愛弟子 荒木葉琉さんと大河奏真さんの「柔(やわら)」



大崎 南真史さん 長瀬剛メドレー



花里崎の子どもたち「ジップ・ア・ディー・ドゥー・ダー」

写真は上西小学校教頭大月良剛さんより提供していただきました。文章の記事は「歴史文化探訪ラボ」より引用。